トレーシングレポート通信

中国労災病院
薬剤部

No.12
2023年4月号

**今回のトレーシングレポート通信は
相互作用と副作用についての事例です！**

事例①：ジェニナック®錠と沈降炭酸カルシウム錠による相互作用の報告

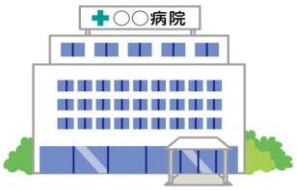
49歳　女性　内科
ジェニナック®錠200mg　1回2錠　1日1回　昼食後

☞気管支炎に対し、ジェニナック®錠が処方されたが、他院で沈降炭酸カルシウム錠を服用中。ニューキノロン系薬剤と金属イオンがキレートを形成し、効果が減弱されるため服用タイミングをずらすよう指導した。

報告内容	☐ 継続の必要性が乏しい薬剤についての情報提供(ポリファーマシー等) ☐ 服薬状況　☑ 他院処方（重複、相互作用）　☐ 副作用(重篤でないもの) ☐ 経口抗がん剤　☐ 手技：自己注射　☐ 手技：吸入薬 ☐ オピオイド　☐ その他（　　）
	情報提供・提案事項 ○○クリニックで透析をされており、現在、沈降炭酸カルシウム錠500mg 1回2錠、1日3回毎食直後に服用しています。ジェニナック®錠と同時服用で吸収低下を起こすため、ジェニナック®錠200mgは2時間以上空けて、食間で服用するよう伝えています。よろしくお願いいたします。

薬剤部より

情報提供ありがとうございます。内容を確認し、
カルテ記載で主治医へ報告しました。



☞その後
ジェニナック®錠内服後、気管支炎の症状は改善し、内服終了となった。

ニューキノロン系薬剤と金属イオン含有薬剤との併用は有名な相互作用ですが、他にも相互作用のある薬剤は多くあります。主治医が他院処方について把握していない場合があるので、必要に応じて他院処方の薬歴やお薬手帳のコピーを添付して送ってください。他院の併用薬の把握が容易になります。

事例②：タリージェ®錠による浮腫の疑い

79歳 男性 整形外科
リリカ®OD錠75mg　1回1錠　1日1回　寝る前
リリカ®OD錠25mg　1回1錠　1日1回　寝る前
↓ 変更
タリージェ®錠5mg　1回1錠　1日2回　朝･夕食後

☞リリカ®OD錠の服用で十分な効果が得られず、タリージェ®錠へ変更となったが、浮腫が出現し患者から相談の電話あり。タリージェ®錠による浮腫が疑われたため、主治医へ服用について確認。

報告内容	☐ 継続の必要性が乏しい薬剤についての情報提供(ポリファーマシー等) ☐ 服薬状況　☐ 他院処方（重複、相互作用）　☑ 副作用(重篤でないもの) ☐ 経口抗がん剤　☐ 手技：自己注射　☐ 手技：吸入薬 ☐ オピオイド　☐ その他（　　）
	情報提供・提案事項 患者から電話にて「タリージェ®錠を飲み始めて、3、4日前から足がむくみ、だんだん悪化している。」と連絡がありました。タリージェ®錠による浮腫が疑われるため、服用の継続について指示をお願いします。

薬剤部より

情報提供ありがとうございます。
電話にて主治医に確認し、タリージェ®錠中止、残薬のリリカ®錠再開の指示がありました。

☞その後
タリージェ®錠中止後、浮腫は改善。リリカ®錠を再開したが、疼痛の悪化は見られなかった。

薬剤の変更後に副作用が疑われた事例でした。
副作用の程度に合わせてトレーシングレポートを活用して下さい。
緊急と考えられる場合は疑義照会で問い合わせてください。

事例③：副作用発現より薬剤の中止を提案

76歳　男性　内科・整形外科

トラゼンタ®錠5mg	1回1錠	1日1回	朝食後
デベルザ®錠20mg	1回1錠	1日1回	朝食後
フロセミド錠20mg	1回1錠	1日1回	朝食後
タムスロシンOD錠0.2mg	1回1錠	1日1回	朝食後
エディロール®カプセル0.75μg	1回1カプセル	1日1回	朝食後
ファモチジンOD錠20mg	1回1錠	1日2回	朝夕食後
ニフェジピンCR錠20mg	1回1錠	1日2回	朝夕食後
アミティーザ®カプセル12μg	1回2カプセル	1日2回	朝夕食後
マグミット®錠250mg	1回1錠	1日2回	昼夕食後
パントシン®錠200mg	1回1錠	1日3回	毎食後
トアラセット®配合錠	1回2錠	1日3回	毎食後
ロキソプロフェンNa錠60mg	1回1錠	1日3回	毎食後
レバミピド錠100mg	1回1錠	1日3回	毎食後
センノシド錠12mg	1回4錠	1日1回	就寝前
ハルシオン®錠0.25mg	1回1錠	1日1回	就寝前
ベルソムラ®錠15mg	1回1錠	1日1回	就寝前

☞右大腿骨頸部骨折の術後、トアラセット®配合錠内服中に嘔気が現れ、内服中止を提案。

報告内容

- ☐ 薬剤継続の必要性について(ポリファーマシー等)
- ☐ 服薬状況
- ☐ リフィル処方箋
- ☑ 副作用(重篤でないもの)
- ☐ 他院処方(重複、相互作用)
- ☐ 抗がん剤（☐ 経口 ☐ 注射）
- ☐ オピオイド
- ☐ 手　　技（☐ 自己注射 ☐ 吸入薬 ☐ その他）
- ☐ その他（　　）

情報提供・提案事項

電話にてフォローアップ中に、「最近吐き気を感じることが増えている。昨日、実際に胃酸が上がってきたのでムカムカを抑える薬を用意してほしい。」と訴えがありました。受診を推奨しましたが、足が不自由なので自力で病院に行くことは不可能とのことでした。そこで、現在痛みは緩和していることもあり、処方薬の中で吐き気の副作用を起こしやすいトアラセット®配合錠の服用をやめてみることを提案しました。翌日、翌々日と、トアラセット®配合錠を中止後の経過について情報収集を行っています。今のところ吐き気はやや改善し、痛みの憎悪もないことが確認できています。訪問看護師やヘルパーさんとも密に連絡を取りながら、細かい対応に努めております。1カ月後に受診されますのでよろしくお願いします。

薬剤部より

情報提供ありがとうございます。内容を確認し、カルテ記載で主治医へ報告しました。

☞その後
トアラセット®配合錠中止後、嘔気は改善し、疼痛の悪化はなかった。
現在もロキソプロフェンNa錠のみで疼痛コントロールしている。

テレフォンフォローでトアラセット®配合錠による副作用が疑われ、中止となった事例でした。フォローアップ中、副作用が疑われる場合があれば、報告をお願いします。